

# 平成28年度事業報告

## 1 総括

(公財)群馬県健康づくり財団は、昭和61年12月に市町村が行う住民健診の担い手として、県、市町村、県医師会及び関係団体の出捐を受け、(財)結核予防会群馬県支部、(財)群馬県対がん協会、(財)群馬県公衆保健協会を統合し設立された。以来、健診制度等の改正や県・市町村等の要請に対応しながら、県民の保健・医療及び福祉の向上に取り組み、平成28年12月には設立30周年を迎えた。平成29年2月には、多くのご来賓、関係者の参加をいただき「群馬県健康づくり財団設立30周年記念式典」を開催したところである。

平成28年度の業務の概況であるが、県民に信頼される公益財団法人としての役割をしっかりと認識し、総合的な健康づくりを推進するための各種普及啓発事業を実施したほか以下の事業に取り組んだ。

厚生労働省のいわゆる「がん検診指針」の一部改正により、①胃がん検診について、「問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれかとする」、「エックス線検診の場合50歳以上は隔年実施とする」、②乳がん検診について、「視診、触診を推奨しない」等の適用が開始された。当財団では、「がん検診指針」の一部改正を踏まえ、県内市町村と協議を行い、市町村の意向に沿った検診を実施するとともに、診療所の間ドック受診者の胃内視鏡検査希望者増加への対応を強化した。

また、平成27年12月から、労働安全衛生法によりストレスチェック制度が義務化されたことに伴い、事業所のストレスチェックへの取り組みが本格化したことから、ストレスチェック事業を開始するとともに、職場におけるメンタルヘルス対策への支援にも取り組んだ。

さらに、近年の健康意識の高まりや企業からの要望を受けて、従業員等の健康増進を支援する「健康サポート事業」をモデル的に実施した。この事業は、総合的な健康管理(健康教育、健康相談、意識啓発への取組等)をきめ細かくサポートするもので、新たな健康づくり事業の柱となるものであり、平成29年度からの本格実施を目指し実施したものである。

## 2 重点実施事項

### (1) 普及啓発事業

- ・ 平成28年10月8日～9日にがん患者やその家族等の支援を目的としたチャリティイベントとして「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 ぐんま」を開催した。2日間で前年度に比べ450人増の7,300人余が参加し、がん患者等への支援と、がんに対する意識を高めることができた。今後も「がん征圧」への取組に理解を深めていただくことを目指し継続実施していく。
- ・ 群馬県がん患者団体連絡協議会と連携し「ハワイアン in グリーンドーム」にブースを出展し、「がん征圧キャンペーン」を行った。また「がん患者ミーティング」を実施し、がん患者と医療関係者の情報交流を図った。
- ・ ぐんまマラソンに協賛し、財団PRのためブースを出展するとともに健康増進や疾病予防の啓発に努めた。
- ・ 平成29年2月に健康づくり助成事業として、県民の健康増進、疾病予防等に役立つ調査研究事業に対し研究助成金(あさを賞)の交付を行った。
- ・ 平成29年3月に県内地域保健関係者の研究発表の場として、「群馬県地域保健研究発表会」を開催した。関係者116名が参加し、15名の発表者が日頃の研究成果を発表した。

### (2) 健診検査事業

- ・ 県の方針に基づき、市町村と連携して財団の基盤である各種健(検)診事業を着実に実施し、受診率向上を目指した。
- ・ がん検診指針の改正により胃がん検診と乳がん検診に影響が懸念されたが、胃がん検診は従来からの個別検診化への流れにより受診者が8%減少し、乳がん視触診検診は2市町が実施を取りやめたため受診者が17%の減少となった。
- ・ 乳がん超音波検診を大泉町で2日間モデル実施した。
- ・ 胸部検診が完全デジタル化に移行した。
- ・ ストレスチェック義務化に対応し、結核予防会本部システムを活用してストレスチェックテストを75団体14,043人(うち回答者12,949人)に提供した。
- ・ 総合的な健康管理を支援する「健康サポート事業」をモデル的に実施した。

(3) 群馬県からの受託事業等

- ・「全国がん登録」事業、不妊相談センター事業、臓器移植推進事業及び群馬県がんピアサポーター派遣事業を受託し実施した。

(4) 内部管理体制

- ・ 健診機関としての社会的責任を認識し、個人情報保護に努めるため、平成27年7月に取得したプライバシーマーク(個人情報保護マネジメントシステム)の認定機関として、個人情報の取扱・管理の徹底を継続実施し、個人情報保護に万全を期した。

(5) 職員の資質向上

- ・ 全職員を対象とした財団内部の研修を実施するとともに、外部団体主催の研修会に職員を積極的に参加させ、職員の知識・技術の向上に努めた。

内部研修として新規採用職員研修のほか他職種連携研修等を実施し、財団職員として、財団業務全般にわたる共通認識を高める機会とした。

外部団体主催の研修として、本部三団体((公財)結核予防会・(公財)日本対がん協会・(公財)予防医学事業中央会)その他が主催する各種専門分野79の研修会に職員(延べ139名)を参加させ、技術の習得と資質の向上に努めた。

(6) 財団設立30周年記念事業

- ・ 平成29年2月10日に県・市町村、関係団体の関係者を招待し記念式典を開催した。

### 3 主な出来事

月 日	主 な 出 来 事
5月 8日	乳がん患者会「乳がん検診受診促進 母の日キャンペーン」を開催(イオンモール高崎)
6月14日	理事会(理事12名・監事1名出席)
6月28日	評議員会(評議員12名出席)
8月 2日	群馬県副知事表敬訪問(複十字シール募金運動協力依頼)
8月21日	ダイヤモンドペガサス協賛試合(がん征圧月間イベント開催、臓器移植啓発ブース出展等)
10月8日・9日	「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2016ぐんま」を開催
10月16日	ハワイアンinグリーンドームに出展「がん征圧キャンペーン」を実施
10月25日	「日本対がん協会関東甲信越支部連絡協議会」を開催(前橋テルサ)
11月 3日	ぐんまマラソンに協賛、ブースを出展(正田醤油スタジアム群馬)
2月 4日	「群馬県がん患者ミーティング2017」を開催
2月10日	「財団設立30周年記念式典」を開催
2月20日	「あさを賞」選考委員会(8件の助成を決定)
3月15日	「群馬県地域保健研究発表会」を開催(群馬県庁)
3月16日	理事会(理事9名・監事1名出席)
3月23日	評議員会(評議員8名出席)

### 4 事業基盤の確立

#### (1) 賛助会員

区 分	会費(1口)	会員数(件)	金額(円)
法人会員	10,000	53	530,000
団体会員	5,000	42	210,000
個人会員	1,000	26	26,000
合計		121	766,000

### 5 事業実績

#### (1) 普及啓発事業

項 目		活 動 内 容
週間 月間 行事	結核予防週間 (9/24～30)	キャンペーン(ぐんま男女共同参画センター)、新聞広告掲載、ボールペンマスク等配布、ポスター配布(800部)、パンフレット配布(1,700部)
	がん征圧月間 (9/1～30)	キャンペーン(グリーンドーム前橋、城南野球場)、新聞広告掲載 ポスター配布(1,530部)
	臓器移植普及 推進月間 (10/1～30)	キャンペーン(イオンモール他4か所)、臓器提供意思表示カード、リーフレット ティッシュ、ハンドタオル・スマホスタンド、バッジなど配布
募金 活動	複十字シール募金運動	結核予防思想の普及と事業資金確保のための募金 (募金額 3,367,481円)
	臓器移植推進募金活動	臓器移植の推進と事業資金確保のための募金 (募金額 605,293円)
健康 教育 資料 提供	機関誌等の作成・配布	健やかぐんま12号～15号(各8,000部)、予防医学ジャーナル(372部) 複十字(1,710部)、対がん協会報(5,252部)、健康の輪(300部)
	教育資材の貸出	パネル(13団体)、骨粗鬆症モデル(6団体)、乳がんモデル(5団体) 活力年齢測定器(6団体)、脳年齢測定器(18団体)、血管年齢測定器(18団体)

## (2) 健診検査事業

## ① 胸部検診

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
結核検診	地域	110,739	115,983	95.5
	職域	32,582	36,363	89.6
	学校	27,041	27,336	98.9
	計	170,362	179,682	94.8
肺がん検診	地域	120,534	114,173	105.6
	職域	2,396	2,211	108.4
	計	122,930	116,384	105.6
アスベスト検診		661	672	98.4
じん肺検診		437	90	485.6
合計		294,390	296,828	99.2

## ② 循環器健診

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
循環器健診	地域	42,560	44,573	95.5
	職域	39,124	41,372	94.6
	計	81,684	85,945	95.0
A B C 検査	地域	3,343	3,878	86.2
合計		85,027	89,823	94.7

## ③ 胃がん検診

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
胃がん検診	地域	30,742	33,410	92.0
	職域	6,297	6,355	99.1
	合計	37,039	39,765	93.1

## ④ 子宮頸がん検診

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
子宮頸がん検診	地域	30,156	30,526	98.8
	職域	1,309	1,327	98.6
	合計	31,465	31,853	98.8

## ⑤ 乳がん検診

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
視触診検診	地域	18,873	22,734	83.0
	職域	769	764	100.7
	計	19,642	23,498	83.6
マンモグラフィ検査	地域	25,252	25,257	100.0
	職域	1,149	1,176	97.7
	計	26,401	26,433	99.9
乳房超音波検査		92	0	-
合計		46,135	49,931	92.4

⑥ 大腸がん検診

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
大腸がん検診	地域	30,984	32,986	93.9
	職域	3,397	2,295	148.0
	合計	34,381	35,281	97.4

⑦ 前立腺がん検診

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
前立腺がん検診	地域	18,658	19,312	96.6
	職域	87	108	80.6
	合計	18,745	19,420	96.5

⑧ その他健診

・保健指導

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
(特定)保健指導	動機付け支援	264	284	93.0
	積極的支援	183	199	92.0
一般保健指導		455	415	109.6
合計		902	898	100.4

・骨密度検診

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
骨密度検診	地域	2,362	2,502	94.4
	職域	44	474	9.3
	合計	2,406	2,976	80.8

・歯周疾患検診

(単位:人)

区分	対象	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
歯周疾患健診	地域	84	81	103.7
歯科健診	職域	805	817	98.5
唾液検査	地域	386	885	43.6
	職域	258	281	91.8
合計		1,533	2,064	74.3

・ストレスチェック

(単位:人)

区分	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
ストレスチェック	12,949	1,882	688.0

⑨ 腸内細菌検査

(単位:件)

区分	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
腸内細菌検査	82,060	82,496	99.5

⑩ 病理検査

(単位:件)

区分	内容	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
病理検査	細胞診検査	47,504	49,341	96.3
	組織診検査	8,926	12,423	71.9
	喀痰細胞診検査	5,932	6,426	92.3
	合計	62,362	68,190	91.5

⑪ 学校保健検査

(単位:件)

区分	内容	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
学校保健検査	寄生虫検査	2,268	33,455	6.8
	尿検査	122,376	123,991	98.7
	血液検査	1,574	1,403	112.2
	貧血検査	32,765	33,612	97.5
	心臓検診	60,810	61,124	99.5
	小児生活習慣病健診	3,838	4,212	91.1
	合計	223,631	257,797	86.7

⑫ 先天性代謝異常検査

(単位:件)

区分	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
先天性代謝異常検査	16,352	17,443	93.7

⑬ 食品検査

(単位:件)

区分	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
食品検査	16,200	15,517	104.4

⑭ 水質検査

(単位:件)

区分	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
水質検査	18,474	20,172	91.6

⑮ 診療所

(単位:人)

区分	内容	28年度実績	27年度実績	前年比(%)
精密検査	胃がん	88	124	71.0
	乳がん・(甲状腺)	336	363	92.6
	大腸がん	47	76	61.8
	その他	1,228	1,311	93.7
	合計	1,699	1,874	90.7
ヘルスチェック	人間ドック	1,919	1,950	98.4
	その他健康診断	13,423	12,262	109.5
	合計	15,342	14,212	108.0

・ がん登録状況(暦年)

(単位:件)

年 度	登録の状況			届出の状況	
	がん登録(罹患)数			届出票の届出数	協力病医院及び診療所数
	(A)+(B)	届出票からの登録数(A)	死亡票からの登録数(B)		
平成6年	6,303	3,106	3,197	2,648	92
平成10年	6,513	3,380	3,133	5,101	79
平成20年	12,111	10,524	1,587	7,738	74
平成21年	12,605	11,823	782	12,265	84
平成22年	13,400	12,636	764	18,016	81
平成23年	13,898	13,286	612	16,951	90
平成24年	14,286	13,829	457	18,340	98
平成25年	14,407	13,960	447	19,213	99
平成26年				19,797	97
平成27年				20,982	93
平成28年				13,251	80

注「登録の状況」は、当年において罹患した者の登録件数

注「届出の状況」は、当年における届出票の受理件数

注 平成6年から実施。平成7年～平成9年、平成11年～19年は記載省略

・ 不妊専門相談

(単位:件)

年 度	相談件数
平成11年	69
平成15年	97
平成20年	162
平成22年	113
平成23年	194
平成24年	115
平成25年	144
平成26年	124
平成27年	144
平成28年	106

注 平成11年から実施。平成12年～14年、平成16年～19年は記載省略

・ がんピアサポーター派遣状況

年 度	派遣先(医療機関)数	延べ派遣人数(人)
平成25年(※)	3医療機関	90
平成26年	6医療機関	224
平成27年	8医療機関	261
平成28年	9医療機関	283

※受託期間は半年

注 平成25年から実施